特集 奈良を元気に！

街づくり

ことし3回目を迎える ならこいまつり新大宮

新大宮の夏を彩る祭りとして、ことし8月24、25日（土・日）に第3回目の開催が決定している「ならこいまつり新大宮」（主催・ならこいまつり実行委員会）。昨年は金・土曜日開催で約1万3千人の人出となったこの祭りは、新大宮かいわいの盛り上げに大きく寄与している。きっかけやこれから目指すところについて、会長の松本健澄（たけみ）さんにお話をうかがった。

（聞き手は森田育浩・奈良新聞社企画部次長）

面白いよ新大宮 地域の魅力結集

ならこいまつり実行委員会会長 松本健澄さんに聞く

◆地元を盛り上げよう

―2011年から始められた「ならこいまつり」は今年3回目を迎えますが、企業協賛も多く得て、大勢の人出でにぎわう祭りとなっています。いろいろとご苦労はおありのことと思いますが、きっかけから教えてください。

松本健澄氏（以下松本） 新大宮を盛り上げるために何かできないか、地元の人から相談を受けたのがきっかけです。新大宮は奈良市役所や奈良警察署が移転してきて、企業の支店も続々と開設されたり、大きく発展する可能性があったのですが、景気の低迷などもあって、やや元気のない状態が続いていました。そんな状態を地元で力を合わせて何とかしたいと思ったのです。

もともと、奈良という街が大阪・京都・神戸という大都市の近隣にあり、若者の消費・娯楽・教育・雇用という面で、それらの都市に依存している傾向があります。奈良はベッドタウン化し、ゆえに、県外での消費も多い。また、県内には大企業が少なく、よって消費量の絶対値が上がらない傾向にあります。

では、地域の未来は暗いのでしょうか。私は決してそんなことはないと思います。

大都市に多くの若者が吸い寄せられるのは「奈良が楽しい街」だと認識されていないからです。しかし、決して街のポテンシャル（潜在的な力）が低いわけではありません。だから、自分たちの住んでいる街が楽しいと思える、地域に根ざしたイベントをしたいと思ったのです。

◆奈良最大の繁華街

―新大宮の街の持っているポテンシャルをどうご覧になっていますか。

松本 新大宮はかつては奈良の最大の繁華街でした。いまも決して大き過ぎない範囲の場所に多くの店が集中しています。最近は郊外型の店舗が増えて、各店が広範に点在していることから集客が分散されています。これに対して、一つのエリアに集中した利便性の高い新大宮には可能性があると思います。飲食に行くといえば「大宮に行こう」という時代がありました。それが今は「○○に行こう」という具体的な店の名前を挙げるような印象です。再び「大宮に行けば面白い」と言われるようになればと思います。

◆愛が活性化の原動力

―松本さんが考える街づくりのポイントはどういう点でしょうか。

松本 現代はどこの街も、中央（東京）発信の情報やフランチャイズ店などの拡大などで均一化しているのではないでしょうか。そんな今こそ地域の魅力が試される時で、地域の個性を生かした街づくりがこれからの鍵となります。

自分たちの住んでいるコミュニティーの見方を変え、普段気付かなかった価値を再発見することで自分たちの街を愛する気持ちが生まれ、それが地域の活性化への原動力となります。

地域活性化のためには団結力が必要です。団結力とは、異なる考えの人を排除して同じ思いの人を集めることではありません。いろんな価値観や個性を持った人、お店が集まることが、新たな地域の魅力を創っていくということです。

新大宮は異なる文化や個性を受け入れ、多くの人が集える特性を持った街です。「ならこいまつり」を交流の場として、新たなコラボレーションが始まる。そのきっかけづくりこそが街の活性化であり、人が街が元気になっていく原点になるのだと思います。

◆景観保全や風紀向上も

―思いを着実に形にされているように思いますが、今後目指すところはいかがでしょうか。

松本 常に楽しく感じてもらえるような話題を発信していきたいと考えています。

さらにただ新しいものを創り出すことだけが地域の活性化につながるとも言えない。街の景観の保全や風紀の向上などにも力を入れていきたいと考えています。

―新大宮ひいては奈良県の活性化へ、ますますのご活躍を期待しています。本日はありがとうございました。

おいしさと手頃な価格が人気の「新大宮グルメストリート」。新大宮ならこいまつりならではのラインナップ

開催決定！

ならこいまつり新大宮2013

2013年8月24、25日（土・日）両日とも11～22時。奈良市大宮町「6丁目公園」。詳しくはホームページhttp://www.narakoi.jp/をご覧ください。

ならこいまつり新大宮

奈良の有名飲食店が腕を振るう「新大宮グルメストリート」は昨年26店が出店。和食、洋食、イタリアン、フレンチ、インド料理など厳選した多彩な料理をリーズナブルな価格で提供する。子どもたちが楽しめるスーパーボールすくいや輪投げなどのゲームも実施。2013年から、日中からの開始となり、「大人も子どもも楽しめる1日滞在型のイベントを目指す」（松本会長）。

松本会長ら実行委員会の熱意が通じて、昨年は74社の企業が協賛。県内チームがダンスパフォーマンスを競う「ならこいダンスぐらんぷり」や「ゆかた美人コンテスト」、バンド演奏や数々のパフォーマンスが行われる予定で、面白さ満載のイベントとなる。